

地域包括ケアシステムの構築に向けた アンケート調査結果報告書

平成 25 年 3 月

愛 知 県

目 次

調査のあらまし P.	1
調査票 A (診療所・在宅療養支援病院) P.	5
調査票 B (在宅療養支援診療所・在宅療養支援病院) P.	3 3
調査票 C (居宅介護支援事業所) P.	5 3

調査のあらまし

(1) 調査の目的

在宅医療の実施状況・課題、医療と介護の連携状況・課題を調査し、地域包括ケアシステムの構築の検討に資することを目的とする。

(2) 調査の項目

● 調査票A

<施設の概況>

- I 所在地
- II 開設者
- III 標榜診療科
- IV 許可病床数

<設問>

- Q 1 主たる診療科名
- Q 2 併設している施設・事業所の有無及びその種類
- Q 3 在宅医療の実施の有無
- Q 4 グループ診療の実施の有無
- Q 5 在宅医療を実施している患者数
- Q 6 在宅医療を実施している患者の傷病等
- Q 7 在宅医療を実施している患者の急性増悪時の対応
- Q 8 在宅医療を実施していて苦勞していること
- Q 9 施設基準の届出の有無及び届出区分
- Q 10 在宅医療を実施していない理由
- Q 11 在宅医療に取り組む予定・意思の有無
- Q 12 在宅医療を充実させるために重要と考えること
- Q 13 地域ケア会議への参加状況
- Q 14 地域ケア会議に参加していない理由
- Q 15 退院時カンファレンスへの参加状況
- Q 16 退院時カンファレンスに参加していない理由
- Q 17 サービス担当者会議への参加状況
- Q 18 サービス担当者会議に参加していない理由
- Q 19 関係機関・多職種が連携・協議するための会議等への参加状況
- Q 20 関係機関・多職種が連携・協議するための会議等の名称・主催者等
- Q 21 他の病院・診療所の医師との連携で困難と感じていることの有無及びその具体的内容
- Q 22 訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所等との連携で困難と感じていることの有無及びその具体的内容
- Q 23 医療と介護の連携において、医師以外の職種に期待すること

● 調査票B

- Q 1 在宅医療に従事している医師等の人数
- Q 2 連携医療機関数
- Q 3 処方箋の状況
- Q 4 在宅医療の実施年数
- Q 5 連携訪問看護ステーション数
- Q 6 在宅患者訪問診療料を算定している患者（以下「在宅診療患者」という。）
- Q 7 在宅診療患者のうちの死亡診断書を発行した患者、及びその患者が死亡したところ
- Q 8 在宅患者訪問診療料の算定を終了した患者及び独居者の人数
- Q 9 在宅診療患者のうち独居者の数
- Q 10 在宅診療患者宅までの所要時間及び距離
- Q 11 ケースカンファレンス及び連携のための情報交換の相談等の会議への参加回数
- Q 12 他の職種との連携状況
- Q 13 他の機関との連携状況
- Q 14 地域における各職種の充足状況
- Q 15 在宅医療における24時間体制の強化についての意見
- Q 16 在宅医療推進のための方策の有効性
- Q 17 地域包括支援センターの拡充についての意見
- Q 18 診療報酬における時間外対応加算1～3の新設についての意見

● 調査票C

<施設の概況>

- I 所在地
- II 開設主体
- III 介護支援専門員の保有資格・経験年数・雇用形態別人数

<設問>

- Q 1 併設している施設・事業所の有無及びその種類
- Q 2 介護報酬の算定状況
- Q 3 ケアプランの件数
- Q 4 ケアプランへの医療系居宅サービスの導入状況
- Q 5 医療系居宅サービス利用者の傷病等
- Q 6 医療系居宅サービス利用者について医師から情報提供を受ける時期
- Q 7 ケアプランの作成等にあたり医師から提供を受ける情報の内容
- Q 8 医師に対して情報提供を行う時期
- Q 9 医療系居宅サービス利用者以外の利用者に係る医師との連絡体制の有無
- Q 10 医療系居宅サービス利用者以外の利用者に係る訪問看護ステーションとの連絡体制の有無
- Q 11 介護職員等による医療的行為の実施に係る依頼の有無
- Q 12 退院時カンファレンスへの参加状況
- Q 13 退院時カンファレンスの参加依頼元
- Q 14 緊急時等居宅カンファレンスへの参加状況

- Q 1 5 緊急時等居宅カンファレンスの参加依頼元
- Q 1 6 地域ケア会議への参加状況
- Q 1 7 地域ケア会議に参加して良かったと思う点
- Q 1 8 地域ケア会議に参加していて困難と感じた点
- Q 1 9 地域ケア会議に参加していない理由
- Q 2 0 サービス担当者会議への参加を依頼している機関
- Q 2 1 サービス担当者会議への参加を依頼している職種
- Q 2 2 関係機関・多職種が連携・協議するための会議等への参加状況
- Q 2 3 関係機関・多職種が連携・協議するための会議等の名称・主催者等
- Q 2 4 主治医意見書を作成する医師との連携で困難と感じていることの有無及びその具体的内容
- Q 2 5 地域の病院・診療所の医師との連携で、困難と感じていることの有無及びその具体的内容
- Q 2 6 訪問看護ステーションとの連携で、困難と感じていることの有無及びその具体的内容
- Q 2 7 その他の機関との連携で困難と感じていることの有無及びその具体的内容

(3) 調査の設計

- 調査票A
 - ① 調査地域 愛知県
 - ② 調査対象 県内の診療所（歯科診療所を除く）・在宅療養支援病院
 - ③ 標本数 5,217 件
 - ④ 抽出方法 平成 24 年 10 月 1 日時点 県内診療所一覧から全数調査
 - ⑤ 調査方法 郵送法
 - ⑥ 調査期間 平成 24 年 12 月 20 日～平成 25 年 1 月 21 日
- 調査票B
 - ① 調査地域 愛知県
 - ② 調査対象 県内の在宅療養支援診療所・在宅療養支援病院
 - ③ 標本数 677 件
 - ④ 抽出方法 平成 24 年 10 月 1 日時点 東海北陸厚生局 届出受理医療機関名簿から全数調査
 - ⑤ 調査方法 郵送法
 - ⑥ 調査期間 平成 24 年 12 月 20 日～平成 25 年 1 月 21 日
- 調査票C
 - ① 調査地域 愛知県
 - ② 調査対象 県内の居宅介護支援事業所
 - ③ 標本数 1563 件
 - ④ 抽出方法 愛知県健康福祉部高齢福祉課 介護保険施設・事業所指定状況一覧から全数調査
 - ⑤ 調査方法 郵送法
 - ⑥ 調査期間 平成 24 年 12 月 20 日～平成 25 年 1 月 21 日

(4) 調査委託先

株式会社 イープラネット

(5) 回収結果

● 調査票A

① 標本数 5,217 件

② 回収数 2018 件(38.7%)

*ただし、Q12、Q23 以外は、一般外来診療を実施しない診療所（企業内診療所等）335 件を除いた 1,683 件のみ集計

● 調査票B

① 標本数 677 件

② 回収数 212 件(31.3%)

● 調査票C

① 標本数 1563 件

② 回収数 923 件(59.1%)